

## 目標達成計画

作成日: 平成 26年 12月 27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に関しては過去の事例や、意見を基に職員間で話し合いを持っているが、外部の研修やその研修を基にした内部研修が行えていない。	全職員を対象に、外部研修への参加を行っていく。	管理者を含めて、職員のシフトを基に、研修の予定を盛り込んでいく。他部署の介護職員の協力を要請しながら、時間を捻出していく。	3ヶ月
2	35	当施設単独での訓練を実施するのは難しく、また近隣の地域住民の参加も実現できていない。		単独ではなく、同施設内の他部署の職員とも連携し、施設全体の訓練を実施する。また、地域の防災対策や研修にこちらから職員を派遣し、当ホームでの活動を広めていく。運営推進会議の場で具体的な検討を行う。	6ヶ月
3	52	入居者の方の主に過ごすリビングにおいて、季節感や生活感を感じられる工夫が足りていない。	入居者だけでなく、家族や、見学の方など外から来られた方にも季節感、生活感を感じてもらえるように壁面の装飾などを工夫する。	職員主導ではなく、入居者とも話し合いながら、常に季節感を感じられるように、新しいものを飾るようにする。また作品だけでなく、花や絵なども多用する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。